

二〇一九年 秋の川柳コンテスト結果発表

【最優秀賞】

塾からの

夜の電話が

こわすきる

(桂本部教室 6年)



《講評》……電話が終わるまでの貴方の鼓動が確かに聞こえた。

全洛進生の共感を得るコレが秋の最優秀だ!!

【優秀賞】

新元号 物語はまだ 〇話(れいわ)です

(桂川教室 6年)

《講評》……今年限定の一作。「れいわ」の掛詞(かけことば)が、見事です!!

本、ノート 地層になってる 我が机

(洛西教室 6年)

《講評》……勉強するためにまずは整理だ!比ゆと体言止めがキラリと光る。》

ランニング 好きな子いると 猛ダッシュ

(桂川教室 6年)

《講評》……この心臓の高鳴りは走っているせいなのか、それとも……?》

成績も 母の機げんも 乱高下

(桂本部教室 5年)

《講評》……自分次第で上下するのが受験勉強。上昇するのは努力の証さ!》

紅葉は 無料で見られる 美術品

(亀岡教室 5年)

《講評》……当たり前に思いがちな秋の景色を美術品ととえたセンスに感服!》

【努力賞】

運動会 雨に泣かされ 勝利に笑う

(桂本部教室 4年)

しんしんと 雪と宿題 積もりゆく

(桂本部教室 6年)

丸聞こえ おふろで熱唱 外に声

(洛西教室 6年)

紅葉狩り 行って見るのは YouTube

(桂川教室 5年)

ばんごはん 母のきげんに 比例する

(桂本部教室 4年)

秋の空 他の子みんな 上の空

(伏見神川教室 5年)

秋になり 黄色に染まる 帰り道

(亀岡教室 6年)

帰たく後に 「テストどうだ」が 第一声

(桂本部教室 6年)

紅葉狩り 何を狩るのか わからない

(福知山教室 6年)

もっとして 先生たちの ムダ話

(桂川教室 6年)

参加してくれたみんな、
良い作品をありがとう!



一人ひとりの個性を大切に。

※ 30名をこえる洛進の先生・スタッフの投票を経て、受賞者を決定しました。